



渋谷区立原宿外苑中学校

令和8年9月号（9月1日発行）

学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



つながりから突破へ ～原リンピックとスーパーよさこいが育むもの～

校長 中野 有一郎

この夏は、熊本地震や千葉県での豪雨災害をはじめ、全国各地で自然災害が相次ぎました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、長かった夏休みが終わり、生徒たちの元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏も、本校の特色ある教育活動である「原リンピック」と「スーパーよさこい」を中心に、多くの生徒が学校の枠を超えた挑戦を重ねました。



7月11日に開催した第3回原リンピックには、多くの地域の皆様、企業の皆様、保護者の皆様にご来場いただきました。生徒会を中心に、生徒たち自身が企画・広報・企業との調整・当日の運営に取り組み、「子どもが創る体験型イベント」として実施することができました。地域や企業の皆様とのつながりの中で、多様な体験ブースを実現できたことに、改めて深く感謝申し上げます。

今年度の原リンピックには、約1,800名もの皆様にご来場いただきました。これは、これまでで最大規模の開催となりました。また、クラウドファンディングによる38万6千円のご支援に加え、地域の皆様や近隣企業の皆様からのご寄付もいただき、総額約65万円もの温かいご支援を賜りました。ご寄付をお寄せくださった皆様、本活動を応援してくださったすべての皆様に心より御礼申し上げます。

生徒たちは、自分たちの思いを社会に発信し、多くの方々から共感と支援をいただく経験を通して、「学校行事を自分たちで創る」という当事者意識をさらに高めることができました。金額の大きさ以上に、自分たちの挑戦を地域や社会が応援してくださっていることを実感できたことこそが、生徒たちにとって何より大きな学びであったと感じています。

本校が大切にしている「つながりから突破へ」という言葉があります。人との出会い、地域とのつながり、社会との接点の中から新たな挑戦が生まれ、その挑戦が子どもたちを成長させていきます。原リンピックは、まさにその理念を形にした行事でした。生徒たちは準備の過程で多くの課題に直面しましたが、仲間と協働しな

から解決策を考え、一步一步前へ進んでいきました。その経験は、教室だけでは得ることのできない貴重な学びとなりました。

そして、8月29日・30日には、明治神宮奉納原宿表参道元氣祭「スーパーよさこい」が開催されました。本校では今年度も全校で演舞に取り組みました。特に1年生の保護者の皆様にとっては、「なぜ中学校でよさこいに取り組むのだろう」と感じられる方もいらっしゃるかもしれません。

よさこいは、高知県で始まった祭りを起源とし、自由な表現を大切にする踊りです。それぞれの個性を生かしながら、一つの作品を仲間と創り上げていくところに大きな魅力があります。

本校がよさこいに取り組む理由は大きく二つあります。一つは、地域に根付いた文化活動であることです。スーパーよさこいが原宿の地で開催されるようになってから四半世紀以上が経過しました。原宿表参道という地域で育つ子どもたちが、自分たちの町を代表する祭りに参加し、多くの方々と交流することには大きな意義があります。地域の皆様からいただく温かな声援は、生徒たちの自信や誇りへとつながっています。

もう一つは、全校で一つの表現を創り上げる過程そのものに教育的価値があるからです。仲間と声を掛け合い、互いを支えながら完成度を高めていく経験は、協働する力や最後までやり抜く力を育てます。

今年も6月から全校で練習を重ねてきました。暑い日が続く中でしたが、生徒たちは一つ一つの動きを丁寧に確認しながら練習に励みました。最初は戸惑っていた1年生も、上級生の姿を見ながら少しずつ自信を付け、学年の枠を超えて声を掛け合う姿が見られるようになりました。こうした積み重ねも、本校が大切にしている「つながり」の一つです。

今年のスーパーよさこいには、2日間で延べ約320名の生徒が参加しました。特に印象に残ったのは、初日の2・3年生の演舞に、1年生が応援に駆け付けていたことです。沿道で大きな声援を送りながら先輩たちの演舞を見守る姿からは、本校が大切にしている学年を超えたつながりを感じました。翌日の本番では、その1年生たちも堂々と演舞を披露しました。生徒たちは多くの観客の前で精一杯の演舞を行い、沿道からの大きな拍手や声援を受けながら、一人一人が大きな達成感を味わうことができたようです。

改めまして、練習を支えてくださった講師の皆様、原宿表参道樺会の皆様、保護者・地域の皆様、そして活動を支えてくださった同窓会の皆様に心より感謝申し上げます。

原リンピックとスーパーよさこいは、一見異なる活動のように見えます。しかし、その根底に流れているものは同じです。それは、「人とつながり、社会と関わりながら、自ら挑戦する」ということです。本校はこれからも、地域・企業・保護者の皆様とのつながりを大切にしながら、生徒たちが未来へ向かって挑戦し続ける教育活動を推進してまいります。引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



【本校の同窓会からよさこい法被 150 着の寄贈】

このたび、原宿外苑中学校同窓会から、スーパーよさこいで使用する法被150着をご寄贈いただきました。心より御礼申し上げます。

今回の寄贈により、生徒だけでなく、地域から参加して下さった皆様、教職員、原宿表参道櫓会の講師の皆様、そして卒業生までが同じ法被を身にまとい、一体となって演舞することができました。

特に、日曜日の表参道アベニューでの演舞には卒業生も加わりました。卒業生が原外よさこいの演舞に参加するのは初めての事です。在校生、卒業生、地域の皆様が同じ法被を着て一緒に踊る姿は、本校が大切にしてきた「つながり」を象徴する光景でした。

今回の法被の寄贈は、単に衣装を増やしていただいただけではありません。世代を超えて学校を支え、学校と地域、卒業生をつなぐ新たな輪を生み出してくださいました。原宿外苑中学校同窓会の皆様の温かいご支援に、改めて感謝申し上げます。



	日	月	火	水	木	金	土
今月の 予定			1	2	3	4	5
			全校集会	TLD			土曜授業 CS ③ 学校説明会
	6	7	8	9	10	11	12
9 月		振替休日		期末考查 TLD	期末考查	期末考查 区陸練習①	
	13	14	15	16	17	18	19
		TLD	区陸練習②	渋中研(指導案 検討会)	水泳指導(終) 安全教育	生徒会役員選 挙	
	20	21	22	23	24	25	26
		敬老の日	国民の休日	秋分の日	専門委員会	渋谷区陸上競 技大会	
	27	28	29	30			
		生徒会朝礼 TLD	避難訓練				
来月の 予定	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
					都民の日		土曜授業 防災キャラバ ン
10 月	4	5	6	7	8	9	10
		振替休日		前期終業式 TLD	秋季休業日 (始) 連合音楽会	秋季休業日 (終)	
	11	12	13	14	15	16	17
		スポーツの日	後期始業式	渋中研(一斉授 業) TLD	成績一覧表予 備調査 安全教育	専門委員会	
	18	19	20	21	22	23	24
		TLD	避難訓練	中央委員会 歯科検診(2)		なみき祭準備	土曜授業 なみき祭舞台
	25	26	27	28	29	30	31
		振替休日	教育相談 (3)(始)	TLD			